

【下関地域】の主な意見

～地域の道路・交通の問題点や課題、整備に対する期待～

交通の問題点・課題	整備への期待	その他
<ul style="list-style-type: none">・ 豊田湖付近の県道美祢油谷線は、大変幅員が狭く、大型車との接触がよく起きている。当該地域は、年間を通して観光客が多く、また、生活道路でもあることから、改善して欲しい。・ 道路脇に植えられている街路樹が潮風で枯れている。維持管理等、きめ細かい対応をお願いしたい。・ 点字ブロックの設置にあたって、連続性や交差点付近での安全確認などの検証を行い、改善して欲しい。・ 国道9号の印内交差点は非常に混雑しており、渋滞が始まる時刻も去年と比べて10分程度早くなっている印象である。交差点改良等のハード面だけではなく、信号がない交差点では白線やサイン等で車両が交差点内で止まれないようにする等、新たな道路整備以外でできる短期的な対策も検討して欲しい。	<ul style="list-style-type: none">・ 県道下関長門線は、先日の台風により5日間通行止めとなるなど、非常に災害に弱い道路である。また、迂回した場合は、倍以上の時間が掛かっており、早急に災害に強い道路整備を進めて欲しい。・ 災害に弱い県道下関長門線の対策として、県道日野吉田線を早期に開通して欲しい。・ 山陰道の俵山～豊田間の整備時には、国道435号にICを整備して欲しい。・ 安心・安全の観点から、通学路への歩道設置や道路維持管理を十分実施して欲しい。また、地域の実情に応じて、夜間点滅信号の設置や現示の調整などを行えば、地域の安心・安全や円滑な交通処理に繋がると思う。	<ul style="list-style-type: none">・ 道路の整備時には、現状調査を十分実施して欲しい。例えば、地図にない排水路が県道整備で遮断され、大雨時に冠水する事態が発生している。・ 今後、どのような整備をするのか、いつ完成するのかなど、きちんと情報公開をして欲しい。・ 歩道と車道の段差について、視覚障害者が歩道か車道かを判別するためにはある程度の段差が必要である。・ 交流拠点である“道の駅”への災害時等、緊急時の連絡体制を構築して欲しい。行政から迂回路等の連絡があれば、利用者に情報提供できる。・ 道路整備だけでなく、信号現示の制御を改善するだけで、渋滞の緩和ができるのではないかな。・ 中山間の道路で立派な歩道が整備されており、誰が利用しているのかと思う箇所がある。少ない予算を効率的に活用して欲しい。